

# 令和5年度の主な事業と決算額

第2次久喜市総合振興計画の8つの基本目標に係る事業および物価高騰対策に係る事業を紹介します

## 1 みんなが認め支え合い夢や希望が実現でき人材きらめくまちをつくる

・(仮称)久喜市立鷲宮義務教育学校開校準備事業 4,780万円 令和8年4月の開校に向け、用地測量、石綿含有調査、不動産鑑定業務委託等を実施	・学校給食運営事業 11億6,868万円 女子栄養大学と共同開発した献立を児童生徒に提供。保護者の負担を軽減するため、食材価格高騰分の公費負担を実施
---	---

## 2 いつまでも健やかに生き生きと幸せに暮らせるまちをつくる

・子ども医療費支給事業 6億2,048万円 保護者の経済的負担の軽減を図るため、助成対象年齢を「満18歳に達する日の属する年度の末日まで」に拡充	・成人健康診査事業 1億7,468万円 がん検診のインターネット予約を開始。がん治療による外見の変化を補うため、ウィッグ等の購入を助成
---	--

## 3 いつまでも安全・安心な暮らしの環境が整っているまちをつくる

・交通安全施設管理事業 7,113万円 安全で安心な道路交通環境を維持するため、道路反射鏡、防護柵を整備	・防犯体制充実事業 550万円 こどもレディース110番の家の普及や防犯カメラの設置等により、誰もが安心して暮らせる環境を整備
---	--

## 4 豊かな自然と調和し便利で快適な住み心地よいまちをつくる

・公園施設改修事業 3,466万円 安心して快適に利用できるよう、防犯カメラの設置および駐車場の整備等を実施	・空家等対策事業 153万円 久喜市空き家の活用サポート窓口(通称:いえかつKUKI)において、協定事業者と連携した相談対応を実施
---	--

## 5 産業が元気で魅力と活力にあふれ働きがいのあるまちをつくる

・県費単独土地改良事業 3,042万円 農業生産力の向上および農業経営の安定化を図るため、農業用排水路の整備を実施	・創業支援補助事業 200万円 商店街の空き店舗の解消、商工業の活性化に向け、空き店舗を活用し創業する者に対して、補助金を交付
--	--

## 6 水や緑と共生しやすらぎが生まれ地球環境にやさしいまちをつくる

・ゼロカーボン推進事業 1,972万円 ゼロカーボンシティ実現のため、省エネルギー機器等を購入した市民に対して、補助金を交付	・ごみ処理施設整備推進事業 11億4,632万円 新たなごみ処理施設および余熱利用施設等を整備するため、周辺道路の整備や運営事業者の選定等を実施
---	---

## 7 市民一人ひとりが主役！絆を大切にし協働・共創のまちをつくる

・SDGs推進事業 15万円 SDGsの実現に主体的に取り組む市民や企業等を「SDGs推進パートナー」として登録する制度を創設	・コミュニティ施設管理事業 1億4,249万円 市民活動の拠点であるコミュニティセンターの適切な維持管理および整備を実施
--	---

## 8 持続可能でスマートな行政を運営し市民生活を支えるまちをつくる

・公共施設アセットマネジメント推進事業 85万円 公共施設の適正配置と長寿命化を推進し、将来更新費用の縮減を図るため、久喜市公共施設個別施設計画の改訂等を実施	・市民税・諸税賦課事業 6,349万円 市民が住民税額の試算や市・県民税の申告書作成ができるクラウドサービスを新たに導入
--	---

## 物価高騰対策に係る事業

・子育て世帯応援給付金給付事業 4億2,213万円 物価高騰の影響を大きく受けている子育て世帯に対し、経済的支援を行うため、市独自の給付金を支給	・交通事業者事業継続支援事業 633万円 バス・タクシー等の地域公共交通、物流や地域観光業等を支援するため、事業者に対して補助金を交付
・商店街活性化補助事業 7,473万円 エネルギー価格高騰の影響を受けている市内商店街団体に対し、商店街の街路灯LED化改修事業補助金等を交付	・キャッシュレス決済ポイント還元事業 2,264万円 物価高騰等の影響を受けた市内事業者および市民を支援するため、キャッシュレス決済のポイント還元を実施